

福島県職員採用選考予備試験受験案内



福島県総務部人事課

〒960-8670 福島市杉妻町2番16号

TEL (024) 521-7033

【受付期間】

令和7年5月30日（金）～ 6月30日（月）必着

※ 受付後、特に受験票等の送付は行いません。受験番号については、試験当日の会場受付にてお知らせします。

1. 試験職種、採用予定年月日、採用予定人員及び職務内容

試験職種	採用予定年月日	採用予定人員	職務内容
職業訓練指導員 （配管）	令和8年4月1日 ※ 受験資格に記載の資格を有する人は、欠員等の状況により、本人の意向を確認のうえ、令和8年4月1日以前に採用される場合もあります。	1名程度	職業能力開発校、職業能力開発短期大学校における職業訓練業務

2. 受験資格

昭和51年4月2日以降に生まれた人で、次のいずれかの要件を満たす人

- (1) 職業訓練指導員免許（配管科、冷凍空調機器科又は住宅設備機器科）を有する人※1又は令和8年3月31日までに当該免許を取得する見込みの人
- (2) 職業訓練に係る教科（以下「教科」という。）に関し、(1)の人と同等以上の能力を有すると認められるために必要な学歴、実務経験等を有する人※2又は令和8年3月31日までに当該学歴、実務経験等を有すると認められる見込みの人

※1 職業訓練指導員免許を有する人（職業能力開発促進法第28条第3項に該当するもの）の例
ア. 免許職種に関する職業訓練指導員試験に合格した人

イ. 免許職種に関し、1級の技能検定に合格した人で、厚生労働省が指定する講習（以下「指定講習」という。）を修了した人

ウ. 免許職種に関する学科を修めた人で、工業、工業実習の教科について高等学校の教員の普通免許状を有する人

エ. 学校教育法による大学において免許職種に関する学科を修めて卒業し、その後当該免許職種に関し2年以上の実務経験を有する人で、指定講習を修了した人

オ. 学校教育法による短期大学又は高等専門学校において免許職種に関する学科を修めて卒業し、その後当該免許職種に関し4年以上の実務経験を有する人で、指定講習を修了した人

※2 必要な学歴、実務経験等を有する人（職業能力開発促進法施行規則第48条の3に該当するもの）の例

カ．教科に関し、学校教育法による大学を卒業し、その後４年以上の実務経験を有する人で、指定講習を修了した人

キ．教科に関し、学校教育法による短期大学又は高等専門学校を卒業し、その後５年以上の実務経験を有する人で、指定講習を修了した人

※ 日本の国籍を有しない人又は地方公務員法第16条（欠格条項）に該当する人は受験できません。

３．試験期日、試験会場及び合格者発表日

区 分	試 験 期 日	試 験 会 場	合 格 者 発 表 日
第１次試験	令和7年7月23日（水） 受 付 9:30～9:45 教養試験 10:00～12:00 専門試験 13:00～15:00	福島県庁本庁舎 5階 正庁 （福島市杉妻町2番16号） ※ 午前9時45分までに試験 会場に集合してください。	令和7年8月8日（金）
第２次試験	令和7年8月29日（金） 受 付 9:45～10:00 適性検査Ⅰ 10:10～11:00 適性検査Ⅱ 11:10～11:50 口述試験 13:00～	福島県庁本庁舎 5階 正庁 （福島市杉妻町2番16号） ※ 午前10時00分までに試験 会場に集合してください。	令和7年9月17日（水）

※ 合格者発表は福島県庁前掲示場に合格者の受験番号を掲示するとともに福島県総務部人事課のホームページに掲載するほか、合格者に文書で通知します。

なお、不合格者に対しては通知しません。

４．試験種目及び内容

区 分	試験種目	内 容
第１次試験	教養試験（筆記試験）	職員として必要な一般的知識及び知能についての試験（択一式）
	専門試験（筆記試験）	職員として必要な専門的知識及び能力についての試験（択一式）
第２次試験	適性検査	職務遂行上必要な適性に関する検査
	口述試験	人物についての個別面接による試験

５．試験種目ごとの配点

	第１次試験		第２次試験		合計
試験種目	教養試験	専門試験	口述試験	適性検査	165
配点	40	50	75	（適否）	

※ 適性検査については、適か否の判定となり、得点化の対象とはなりません。

適性検査において否となった場合には、他の試験種目の成績にかかわらず不合格となります。

6. 受験手続

提出書類に必要事項を記入し、**期間内に郵送又は持参により受験申込先**に提出してください。

提出書類	① 履歴書 ② 職業訓練指導員免許の写し（２（１）の受験資格に該当する人のうち既取得者に限る） ③ 最終学校の卒業証明書又は卒業見込証明書 ④ 最終学校の成績証明書（厳封のこと） ※ いずれも申込時に提出してください。 ※ 第１次試験合格者については、合格通知に「面接カード」を同封しますので、令和7年8月18日（月）までに受験申込先に提出してください。
受験申込先	■ 福島県商工労働部商工総務課 〒960-8670 福島市杉妻町2番16号 福島県庁西庁舎12階 ※ 郵送する場合は、封筒の表に赤で「受験申込」と書いて、必ず簡易書留にして送付してください。なお、簡易書留によらない郵送で事故が発生した場合の責任は負いません。
受付期間	令和7年5月30日（金）～ 6月30日（月） ※ 必着 ※ 受付期間経過後の申込みは一切受け付けません。 ※ 受付時間は、月曜日から金曜日まで（祝日除く）の午前8時30分から午後5時15分までです。

7. 受験の際の注意事項

- （１）当日持参するもの
筆記用具として必ず鉛筆（又はシャープペン）と消しゴムを持参してください。
- （２）その他
 - 試験中は時計以外の機能がある時計（スマートウォッチ等）の使用を禁止します。
 - 試験当日は試験会場へ駐車できません。公共交通機関をご利用ください。また、交通の妨げになりますので、試験会場周辺での駐停車による送迎は行わないでください。

8. 給与

採用されると、本県の条例等に基づき給与が支給されます。

- （１）給料月額
令和７年４月１日現在の大学新卒者の初任給の基準額は 230,300 円、高校新卒者の初任給の基準額は 198,000 円であり、職歴等の経歴により決定されます。
また、昇給は原則として毎年１回行われます。
- （２）諸手当
扶養手当、通勤手当、住居手当、単身赴任手当、超過勤務（残業）手当、期末・勤勉手当（ボーナス）などが、それぞれの支給要件に応じて支給されます。

9. 勤務条件等

- （１）勤務時間・休暇
 - 勤務時間は、原則として月～金曜日の８：３０～１７：１５（休憩１時間を含む）で、土日、祝日及び年末年始の閉庁日は休日となります。
 - ※ 勤務場所により異なる場合があります。
 - 時間外勤務を命じる場合があります（超過勤務手当が支給されます）。
 - 年次有給休暇（年間 20 日間、繰り越しにより最大 40 日間）のほか、夏季、結婚、出産、病気、子育て・家族看護、介護、ボランティアなどを事由とする休暇があります。

(2) 福利厚生

- 地方公務員等共済組合法の規定に基づき健康保険及び厚生年金の給付を、地方公務員災害補償法の規定に基づき公務災害補償をそれぞれ行います。
- 共済・共助制度があり、病気・けが・出産時の助成、結婚・子どもの入学時の祝い金などの給付のほか、住宅資金等の貸付も行っています。
※ 職員は共済組合・共助会に加入し、掛金は給料から控除されます。
- 県内各地に職員公舎があり、一定の条件により入居できます。

(3) 勤務先

- 本庁又は県内外の出先機関に配属されます。
- 本庁及び県内外全ての出先機関に異動となる可能性があります。
※ テレワークに関する制度があります。
※ 他の行政機関や団体等に派遣される場合があります。

(4) 従事すべき業務の範囲

- 福島県における全ての業務に従事する可能性があります（主な職務内容等については1ページをご覧ください）。

(5) その他

- 受動喫煙を防止するための措置として、敷地内禁煙（屋外に喫煙場所設置の場合あり）を行っています。

10. 試験結果（成績）の提供

この試験の結果については、下記のとおり、受験者本人へ閲覧により提供します。受験者本人であることを明らかにする書類（運転免許証、学生証、マイナンバーカード等）を持参のうえ、受験者本人が直接下記提供場所へおいでください。

区 分	対 象 者	提 供 内 容	提 供 期 間	提 供 場 所
第1次試験	第1次試験不合格者	・第1次試験の得点及び順位	合格発表日から1か月間	福島市杉妻町2番16号 福島県総務部人事課
第2次試験	第2次試験受験者	・総合得点及び順位 ・適性検査の適否		

11. その他

- (1) この試験に関し不明な点は、下記に問い合わせてください。

■ 福島県商工労働部商工総務課

Tel (024) 521-7269

e-mail: syokosomu@pref.fukushima.lg.jp

- (2) この受験案内及び提出用紙は、福島県総務部人事課のホームページ (<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01125c/>) から入手できます。
- (3) 障がい等により受験に際し配慮を希望する場合は、申込期間内に福島県総務部人事課(Tel: (024) 521-7033) まで御連絡ください。

試験会場までのアクセス

